

前照灯試験（技術基準以外）

1. 総則

前照灯試験（技術基準以外）の実施にあたっては、本規定によるものとする。

2. 試験条件

2.1 試験自動車

試験自動車は、次に掲げる状態とする。

- (1) 車両重量に運転者1名が乗車した重量であること。

なお、手動式の前照灯照射方向調節装置を備えた自動車にあつては、当該操作装置の調節位置は車両重量に運転者1名が乗車した重量に対応した位置とする。

- (2) 試験時端子電圧は自動車製作者等が定めた電圧（通常の夜間負荷を使用している状態で、諸元表に記載された蓄電池を装備し、かつ、蓄電池が充電されており、また、原動機が回転している時の灯火端子電圧とする。）とし、定電圧電源装置により供給するものとする。

2.2 ランプ軸

ランプ軸とは、JIS D5500（1995）自動車用ランプ類に規定されるランプ軸の例によるものとする。

2.3 試験場所

外光の影響を受けない暗室等とし、試験自動車を定置する床面等は、水平な平坦面とする。

2.4 試験機器

- (1) 照度計・輝度計

原則として1lx単位で照度の測定結果が得られる性能を有する照度計、又は輝度計、若しくはこれと同等の性能を有するものとする。

- (2) テストスクリーン

テストスクリーンは、灯器レンズ表面に正対（ランプ軸を含む鉛直面に対し、テストスクリーンを直交させる。）させ、最高照度の位置を求めることができる場所に垂直に立てるものとする。

なお、テストスクリーンは、無光沢の白板、又はこれと同等の性能を有するものとする。

- (3) 校正

試験機器は、必要に応じ当該製作者の定める方法等適当な方法により行う。

3. 試験方法

(1) 主光軸測定

- ① テストスクリーンと灯器のレンズ表面との水平距離は、原則として10mとする。
- ② テストスクリーン面上において、1灯（4灯式の場合は片側の2個1組を1灯とする。）毎に走行ビームとすれ違いビームの最高照度及びその位置（ランプ軸から主光軸までの上下及び左右の振れ量）を測定する。
- ③ 測定した最高照度から、次式により最高光度を算出する。

$$I = E \cdot l_1^2$$

ここで

$$I = \text{光度} \quad (\text{cd})$$

$$E = \text{照度} \quad (\text{lx})$$

$$l_1 = \text{測定距離} \quad (\text{m})$$

(2) 配光測定（型式指定を受けた前照灯を除く。）

JIS D5500（1995）自動車用ランプ類の測定方法に準じて測定する。

4. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

4.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。

4.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

付表 1

Attached Table 1

前照灯の試験記録及び成績 (主光軸測定)
Headlamp Test Data Record Form (Main Optical Axis Measurement)

車名・型式 (類別) Make・Type (Variant)	試験期日 Test Date	年 Y.	月 M.	日 D.
車台番号 Chassis No.	試験場所 Test Site			
車両重量 Vehicle Weight + ()	試験担当者 Tested by			
試験機器 Test Equipment				
照度計 Illuminometer	輝度計 Luminance brightness meter			
灯器型式 Type of device	測定距離 Measurement distance	m		
灯器取付高 Installation position of Lighting device H				
左灯器 Left lighting device	右灯器 Right lighting device	cm		
灯器間隔 Light device interval				
走行ビーム Driving beam	すれ違いビーム Passing beam	cm		
試験時端子電圧 Terminal voltage at time of test				
走行ビーム Driving beam	すれ違いビーム Passing beam	V		

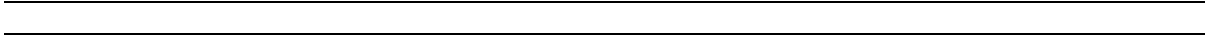
灯器 Device	走行ビーム Driving beam		すれ違いビーム Passing beam	
	左灯器 Left lighting device	右灯器 Right lighting device	左灯器 Left lighting device	右灯器 Right lighting device
最高照度 Maximum Illumination intensity	lx	lx	lx	lx
最高光度 Maximum luminous intensity	cd	cd	cd	cd
主光軸 Main optical axis	上・下へ upward・downward	上・下へ upward・downward	上・下へ upward・downward	上・下へ upward・downward
	左・右へ leftward・Rightward	左・右へ leftward・Rightward	左・右へ leftward・Rightward	左・右へ leftward・Rightward
備考 Note				

(注) 手動式の前照灯照射方向調節装置を備えた自動車にあっては、主光軸測定時における当該装置の操作装置の調節位置を備考欄に記入する。

(Note) In the case of vehicles equipped with a manual headlamp aiming direction adjusting device, the adjusting position of the control of the said device during main optical axis measurement shall be entered in the Remarks column.

備考

Remarks



(注) 各測定点はJIS D5500 (1995) 自動車用ランプ類に基づく前照灯の型式毎に対応したものとする。

(Note) Each measuring point should correspond with each type of headlamp as specified in the JIS D-5500 (1995) "Lighting and Signaling Equipment for Automobiles"

備考

Remarks

付表 3

Attached Table 3

前照灯の試験記録及び成績 (配光測定・一灯式)

Headlamp Test Data Record Form (Light Distribution Measurement・single Unit Headlamp)

車名・型式 (類別) Make・Type (Variant)	試験期日 Test Date	年 Y.	月 M.	日 D.
前照灯製作会社及び型式 Manufacturer and type of headlamp				
試験場所 Test Site	試験担当者 Tested by			
試験時端子電圧 Terminal voltage at time of test	V	使用電球 Bulb used		W

単位(unit) cd

測定点 Measurement point				
走行ビーム Driving beam				
すれ違い ビーム (非対称) Passing beam (Asymmetrical)				
すれ違い ビーム (対称) Passing beam (symmetrical)				

(注) 各測定点はJIS D5500 (1995) 自動車用ランプ類に基づく前照灯の型式毎に対応したものとす。

(Note) Each measuring point should correspond with each type of headlamp as specified in the JIS D-5500 (1995) "Lighting and Signaling Equipment for Automobiles"

備考

Remarks
